

第10回 東日本大震災チャリティー展
・・・遙か彼方は相馬の空に・・・

東日本大震災チャリティー展 ～遙か彼方は相馬の空に～ は、港区北青山のオリエアート・ギャラリーで、11月1日（月）～11月5日（金）の5日間、開催されました。

主催 相馬高校OBとその仲間、芸術家達の東日本大震災支援展

共催 (株) 織絵 ORIE Co.Ltd.

協賛 NPO 法人文化芸術振興研究所、iARTS

代表・事務局 鈴木龍郎^(※1) 櫻庭春來

出品者は、相馬高校OB6名を中心に、福島県出身者3名、賛同出品が12名で、日本画、油彩画、工芸、版画、彫刻、写真など多岐にわたる展示でした。

相馬高校OBは、渡辺雄彦^(※2)（油）、横山尚人^(※3)（工）、本田文樹^(※4)（油）、

齊藤輝昭^(※5)（油）、浜田清^(※6)（油）、鈴木龍郎（日）の方々でした。

11月3日、14時から演奏会・修了式があり、元尚美学園大学教授 岡崎明義^(※7)氏と仲間によるフルート演奏がありました。

以下に、案内ハガキの挨拶文を転記します。

2011年の東日本大震災と原発事故直後から、有志によって立ち上げられました支援展も、今回後援及び協力していただいた各公共機関、団体、多くの皆様の協力のもと、予定の10回目を迎える事になりました。

この間、被災地への温かな支援のお力添えをいただき、心から感謝申し上げます。展示会の売り上げの一部と御寄附を、相馬市復興支援子育て育英基金へ届ける事が出来ました。又この間相馬、郡山で3つの合同展等を開催、参加することができました。

当初より一つの区切りとして10回の支援展を目標としておりましたので今回をもって一旦終了したいと思います。皆様の温かい御支援、御協力有難うございました。





会場にて (左より 佐藤、村山、鈴木)

今回のチャリティー展については、相馬支部副支部長 佐藤史生^(※8)氏からの連絡で、詳細を知りました。11月2日、彼と一緒に会場を訪れ、鈴木龍郎氏の案内を得て鑑賞できました。中学、高校時代、相馬で育った馬城会会員は、各界で活躍されておりますが、京浜在住の美術・工芸界にこのような方々がいらっしゃることに誇りを感じます。

また、大震災後10年間、10回にわたってこの活動を継続されてきた皆様の熱い『想い』と『ご努力』に対し、心より感謝申し上げます。

- (※1) 昭和46(1971)年卒 相高普第23回 中村出身。
- (※2) 昭和27(1952)年卒 相高普第4回 飯豊出身
- (※3) 昭和31(1956)年卒 相高普第8回 鹿島出身 (旧姓 斎藤)
- (※4) 昭和34(1959)年卒 相高普第11回 中村出身
- (※5) 昭和35(1960)年卒 相高普第12回 中村出身
- (※6) 昭和41(1966)年卒 相高普第18回 中村出身
- (※7) 昭和43(1968)年卒 相高普第20回 中村出身
- (※8) 昭和37(1962)年卒 相高普第14回 大野出身

(11月18日: 転記・文・写真など 村山)